



区立公園防災機能学習



活動内容

中野四季の森公園において、中野区防災危機管理課および公園課と連携し、本学学生160名を対象に防災学習事業を実施した。はじめに区職員より災害時の行政対応や地域防災の考え方について説明を受け、その後、公園の防災機能について理解を深めた。続いて学生はグループに分かれ、マンホールトイレやテントの設置・撤収作業を体験し、災害時の衛生環境整備の流れを実践的に学習した。

活動実績・成果

学生はマンホールトイレの設置体験により、災害時における衛生環境整備の重要性を体験的に理解した。また、公園の防災機能や地域防災体制についての理解を深めるとともに、行政職員との協働を通じて「共助」の重要性を学ぶ機会となった。さらに、薬学生として避難所における健康支援や衛生管理の視点を考える契機となり、今後の地域防災教育や災害支援活動へつながる基盤形成に寄与した。

事業連携先

東京都中野区
総務部防災危機管理課、都市基盤部公園課

関連リンク：